

## 6. 手賀沼・手賀川エリアの将来像

---

手賀沼・手賀川は、春夏秋冬の季節の移り変わりに、様々な美しい表情を見せます。私たちはこの価値ある自然環境や水辺に連綿と受け継がれてきた伝統や文化、水辺での学びや遊びなどを通して、楽しく心とむ体験を有機的につなぎ、水面にどこまでも広がる波紋のように、この地域に大きな交流の輪を拡げていきます。

### ☆誰でも気軽に集え、快適に過ごせる癒しの場所

手賀沼・手賀川の水辺エリアを広々とした開放的な空間として活かすことにより、気軽に人が集い、誰もが安心して思い思いの時間を過ごせる癒しの場として利用していきます。

### ☆一人でもみんなでも、楽しく学べて遊べる場所

水辺の空間を活用してスポーツや環境学習を楽しみ、多様な植物や生き物を身近に感じながら自然の仕組みについて学び、遊べる場として利用していきます。

### ☆水と緑の魅力があふれ、美しく誇れる場所

手賀沼・手賀川を取り巻く豊かな自然環境や景観を守り継いでいくとともに、美しい水辺をつなぎ、私たちの誇れる場としていきます。

私たちは、民間事業者などの知恵と活力を活かし、多様な主体との連携による、豊かな自然とまちの歴史・文化を感じて、学び、遊べる、癒しの空間

**「つながるウォーターサイドTEGA」**

を目標に取り組んでいきます。

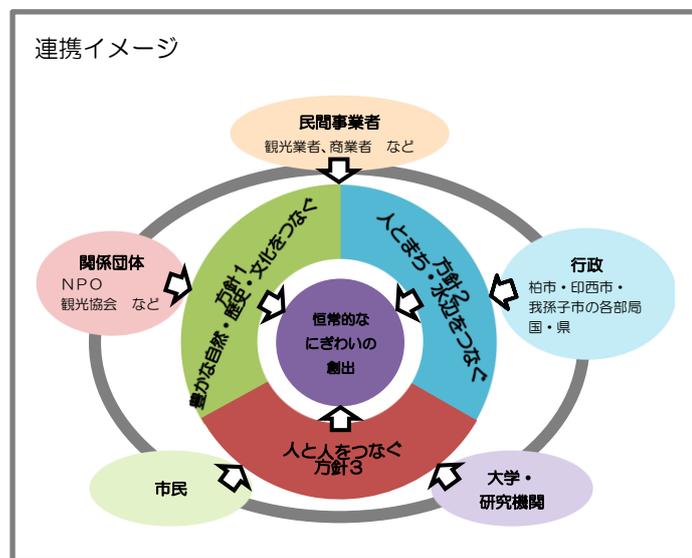
## 7. 目標と基本方針

手賀沼・手賀川エリアの特性や関連計画、市民ニーズなどを踏まえ、この報告書での目標や基本方針を次のように定めました。この基本方針等に基づき、同エリアでの日常的なにぎわいの創出を目指していきます。

また、国・県・柏市・印西市・我孫子市で策定されている観光振興計画等の関連計画に位置付けられた施策や個別事業については、手賀沼・手賀川エリアの魅力向上を効果的に達成するため、広域的視点から必要な調整を行っていきます。

### (1) 目標

手賀沼は、東京都心から一番近い天然の湖沼であり、大正時代には白樺派の文人にも愛された由緒ある地区です。「つながるウォーターサイド TEGA ～白樺派など多くの文化人が愛した自然・沼とにぎわいのあるまち～」をテーマに、手賀沼・手賀川の豊かな自然や文化的資源を有効に



活用し、交流人口を増加させるとともに、ブランド化を図り、にぎわいを創出します。

### (2) 基本方針

多様な主体と連携して、地域の魅力向上や交流人口の拡大、地域産業の活性化を図る魅力あるまちづくりにつなげる手賀沼・手賀川の実現に向けて、3つの基本方針を次のように設定します。

基本方針1： 豊かな自然・歴史・文化をつなぐ

基本方針2： 人とまち・水辺をつなぐ

基本方針3： 人と人をつなぐ

恒常的なにぎわいの創出

## 現状と課題

### （観光資源の発掘・活用・磨き上げ）

手賀沼・手賀川の周辺には、水辺が育んだ豊かな自然、縄文時代から人が暮らし、江戸時代などを通じて育まれてきた歴史・文化など多様性に富んだ観光資源が数多くあります。

しかし、それらは個々に点在しているだけで有機的な結びつきがなく、必ずしも手賀沼・手賀川としての一体的で有効な活用がされていないのが現状です。また、河川区域については河川法、公園区域については自然公園法などに従い一律に管理がされていますが、周辺地域については、各々の自治体の管轄となるため様々な土地利用や開発がされており、手賀沼・手賀川周辺地域として一体的な管理がされているわけではありません。それでは、この地域を訪れる人は、それぞれの点ごとに寄ることはあるかもしれませんが、一体的なものとして見ることができず、手賀沼・手賀川というひとつの地域としての良いイメージを掴むことが難しくなります。

これらの点在した拠点をつなげるために、手賀マップの作成など多くのソフト事業を展開してきましたが、どれも効果的な集客までには至っていません。

そのため、現在の行政界にこだわらず、干拓前の手賀川を含んだかつての手賀沼周辺地域を大きな一つの自然・生活・文化圏として捉え、それらの相互の結びつきを明確にすることで、訪れる人々に魅力をわかりやすく伝えていく必要があります。今ある資源が手賀沼・手賀川の全てではなく、まだ掘り起こされていない、光の当てられていない資源も数多く眠っているはずであり、地元の人を中心に、外から来る人の目も入れながら継続的に探していく必要もあります。

### （地域ブランドづくり）

手賀沼・手賀川という名称やその場所について、水辺に接している自治体のうち近くに住む住民であればその存在は知られていると考えられますが、水辺から遠い地区に住んでいることからなじみがなく、良く知らないという人も数多くいると考えられます。東葛地域まで広げるとその知名度はさらに低くなり、県内外まで広げるとほとんど知られていないのが現状です。手賀沼・手賀川の活性化を図るためにより多くの人に訪れてもらうことを目指すのであれば、手賀沼・手賀川の知名度を上げ、その存在を知ってもらうことが何よりも重要になります。

そのためには、様々な地域資源を活用して手賀沼・手賀川にちなんだ名称を冠した

ブランドを創出し、手賀沼・手賀川地域で育まれたものを味わい、見て、触れることによって親しみを持ってもらい、地域内はもとより地域外の人への知名度も高めていく必要があります。

### 施策

●観光資源の発掘・活用・磨き上げ

自然・歴史文化など多様性に富んだ観光資源を発掘し、活かす。

●地域ブランドづくり

地域の魅力をトータルに感じられる共通ブランドを創出する。

### 施策推進の方向性

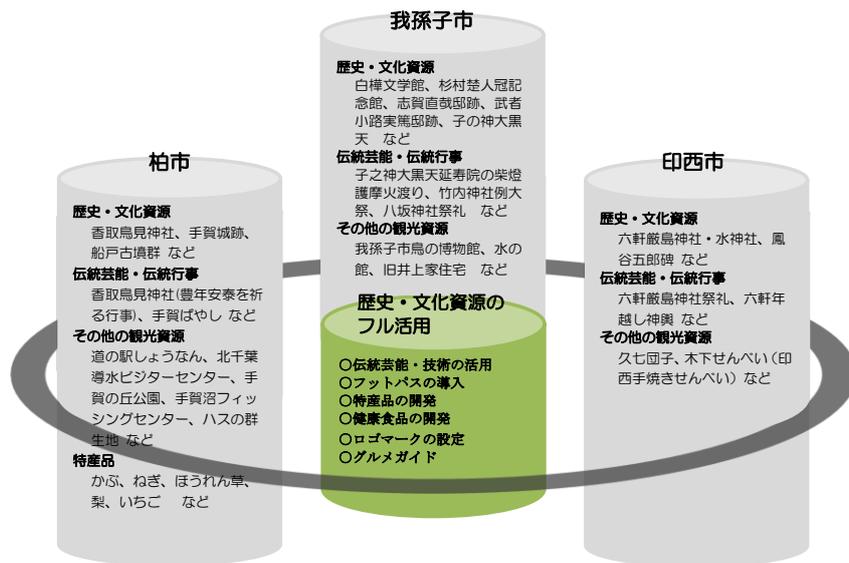
■手賀沼・手賀川周辺に点在する、歴史的・文化的資源に加え、個性に富んだ潜在資源を発掘し、魅力ある観光スポットとして磨き上げます。また、これらを活かしながら、手賀沼・手賀川地域全体を、緊密に繋がった一つの空間として捉え、統一的なイメージを構築し、訪れた人々が地域の一体感を感じられるよう取り組みます。

### 想定事業

|  |   |
|--|---|
| <p>①歴史・文化資源のフル活用</p> <p>手賀沼・手賀川の周辺には多くの歴史・文化資源があります。これらを観光資源として活用して誘客を図ります。</p> <p>実施主体：民間事業者、関係団体、大学・研究機関、市</p>                             |  <p>旧井上家住宅(我孫子市)</p> |
| <p>②伝統芸能・技術の活用</p> <p>手賀沼・手賀川の周辺にはその土地の伝統の芸能・技術があります。これらを手賀沼・手賀川の活用に導入します。</p> <p>実施主体：民間事業者、関係団体、大学・研究機関、市</p>                              |  <p>浦部の神楽(印西市)</p>   |
| <p>③フットパスの導入(まち歩き観光)</p> <p>手賀沼・手賀川の景観はさまざまな小説等に記されています。『文学のまち』を歩くことによって手賀沼・手賀川の魅力を実感するようなプランを提案します。</p> <p>実施主体：民間事業者、関係団体、市民、大学・研究機関、市</p> |  <p>白樺文学館(我孫子市)</p>  |

|   |   |
|---|---|
| <p>④特産品の開発</p> <p>様々な地域資源を活用しながら新たな特産品や地域共通の特産品の開発を目指します。</p> <p>実施主体：民間事業者、関係団体、市民、大学・研究機関、市</p> |  <p>手焼きせんべい（印西市）</p>                       |
| <p>⑤健康食品開発</p> <p>手賀沼・手賀川ブランド案の一つとして『健康』を掲げ、健康食品開発に取り組みます。</p> <p>実施主体：民間事業者、関係団体、大学・研究機関、市</p>   |  <p>産学官で作る特産品の料理提案（とうかつ食材ごちそうレシピ）</p>      |
| <p>⑥ロゴマークの設定</p> <p>共通のロゴマークを設定することによって手賀沼・手賀川の統一化を図ります。</p> <p>実施主体：民間事業者、関係団体、大学・研究機関、市</p>     |  <p>SKY広域圏のロゴマーク（富士箱根伊豆交流圏市町村ネットワーク会議）</p> |
| <p>⑦グルメガイド</p> <p>食をテーマにした地域のシンボルとなるようなグルメの発掘などを行い、ブランド化を図ります。</p> <p>実施主体：民間事業者、関係団体、市</p>       |  <p>とうかつ食材ごちそうレシピ</p>                     |

基本方針1 連携イメージ



民間進出の可能性

| 想定事業   | 想定される実施主体                          | ヒアリング先         | ヒアリング先の想定される事業内容  | 出店等可能性    | 集客可能性    | 事業実施に向けた課題                | 行政の支援 |
|--|------------------------------------|----------------|-------------------|-----------|----------|---------------------------|-------|
| ○特産品の開発<br>○健康食品開発   | 民間事業者<br>関係団体<br>市民<br>大学・研究<br>機関 | 農業者・農<br>業関連企業 | 加工品の開発・販路<br>開拓事業 | 高い        | やや<br>高い | —                         | —     |
| ○歴史・文化財<br>のフル活用<br>○伝統芸能・<br>技術の活用<br>○フットパス<br>の導入<br>(まち歩き観光) | 民間事業者<br>関係団体<br>市民<br>大学・研究<br>機関 | 市民団体           | 歴史・文化を巡るツアー<br>企画 | 高い<br>活動中 | やや<br>低い | ・お土産を買う等のツアー参加者の求めるお店が無い。 | —     |

※「手賀沼・手賀川周辺における民間進出可能性調査業務報告書」（平成26年3月）を参考に作成



旧手賀教会堂（柏市）



ハスの群生地（柏市）

## 現状と課題

### （水辺を活かした魅力づくり）

手賀沼・手賀川の水上では、釣りやボート、カヌーなど、水辺ではウォーキング、サイクリングなど、様々なレジャー、スポーツを楽しむことができます。

しかし、釣りをするにしても整備された桟橋などはなく、釣りを楽しもうにも初めての人はどこに行けば良いのかという情報が十分に周知されているとは言えません。ボートやカヌーについても同じような状況です。ウォーキングやサイクリングなどについても、手賀沼南岸であれば県立の手賀沼自然ふれあい緑道が整備されていますが、手賀沼北岸および手賀川以東については、遊歩道と自転車道の区別がないなど、必ずしも手賀沼・手賀川を周回できるような十分な整備がされていません。例えば手賀沼公園から北柏ふるさと公園間では、手賀沼ふれあいラインの自転車歩行者道を利用しており、幅員は3.5mあるものの植樹帯や土留め壁を除く有効幅員は2m程度となっています。また、手賀沼公園以東でも、歩道が整備されていますが、幅員が狭く、歩行者と自転車が並行して通行するには危険な状況となっており、利用者増と相まって通行上支障が生じています。

昨今の健康ブームにより、ウォーキング、サイクリングなどを目的に手賀沼・手賀川周辺には、これまで以上に多くの人が集う場所となることが想定されることから、自転車歩行者道や歩道などの拡幅等について検討を進めていく必要があります。

また、安全で快適な周回路とするために、柏ふるさと公園と北柏ふるさと公園の間を流れる大堀川を横断する必要がありますが、原状では、ウォーキング、サイクリングなどの周回コースとしては整備が不十分であることから、今後、更なる活性化と手賀沼の回遊性を高めるために、手賀沼一帯を快適に周回できるよう、橋りょう整備などの施設整備が望まれています。

さらに、手賀沼・手賀川周辺を訪れる人からは、緑道・遊歩道などの途中でトイレや休憩ポイントなどの設置を求める声も少なくないため、これらの施設整備についても検討を進めていく必要があります。

手賀沼の水際まで近づくことができるような親水のための整備がされている場所は、手賀沼北岸にある手賀沼公園ぐらいしかないので、訪れる人々が実際に水辺に触れ合うなど、水辺に直接親しむ機会は少ないのが現状です。

周辺3市の中心市街地から手賀沼・手賀川へのアクセスについても、さらに充実さ

せていく必要があります。例えば北柏駅の場合、駅から手賀沼へ向かう路線バスがなく、電車で訪れた人は徒歩以外の交通手段がありません。我孫子駅の場合、路線バスはありますが、徒歩でいく場合は歩道が狭いなどの課題があります。また、手賀沼・手賀川へ導くための案内表示も十分に整備されているとは言えません。加えて、周辺の道路事情を見ると、慢性的な渋滞が発生している箇所もあります。水辺の近くには観光用の大型バスなどを止められる場所も少なく駐車場の整理が求められています。

手賀川周辺では、印西市観光協会の舟運事業が行われていますが、手賀沼と手賀川の間には水門があり観光船の通行が困難であることから、手賀川の下流にある六軒川、弁天川の発着場から手賀川の下流域までしか運航できない状態になっています。

このように、各駅や周辺道路などから手賀沼・手賀川へと続く道が、訪れる人を迎え入れるような整備、雰囲気になっていないこと、また、訪れようとしても受け入れ態勢が整っていないことなどが訪れようとする人の興味や関心、機会を失わせている要因になっていると考えられます。

そのため、地元の人々はもちろん、初めて訪れる人でも安心して水上・水辺に親しみ、遊べるような拠点を整備し、まちから水辺へ、水辺からまちへの回遊性を高めるための工夫が求められます。

また、手賀沼・手賀川に訪れる人からは、周辺にオシャレなカフェなどの飲食店を望む声もあります。人々の憩いの場所を増やし、各所を巡れるようなまちづくりができれば、水辺としての魅力は格段に高まると考えられます。

## 施策

### ●水辺を活かした魅力づくり

人々が集い、にぎわいあふれる水辺空間を創出する。

## 施策推進の方向性

■手賀沼・手賀川周辺へのアクセス性を向上させるとともに、環境学習や水上アクティビティなど、水に親しむイベントが気軽に実施できるよう環境整備に取り組みます。また、商業施設の誘致や植栽・照明の設置など、水辺の魅力を向上させ、訪れたい水辺を目指します。

想定事業

①オープンカフェ・ショットバー

にぎわいを創出するため、手賀沼・手賀川の水辺に立地を活かしたカフェやショットバーを展開します。

実施主体：民間事業者、関係団体、国、県、市



カフェテラス（イメージ）

②水上レストラン

手賀沼・手賀川の良質な景観を最大限に活用するとともに、地元農産物をふんだんに用いたメニューを楽しめるレストランを誘致します。

実施主体：民間事業者、関係団体、国、県、市



水辺のレストラン（イメージ）

③農業交流拠点の整備

手賀沼・手賀川地域への誘客の促進や、農業振興を目的として、農産物直売所や農家レストラン、農業体験施設等を複合した農業交流拠点を整備します。

実施主体：民間事業者、関係団体、国、県、市



「里の厨」（光市）

④休憩施設・観光トイレ

手賀沼・手賀川の利用者は年齢層も幅広いことから、各所に陽ざしを逃れることができる憩いの空間を創出します。また、手賀沼・手賀川を安心、快適に周回することができるよう緑道や遊歩道の必要な箇所に観光トイレを整備します。

実施主体：民間事業者、関係団体、国、県、市



「観光トイレ」（富津市）

⑤リラクゼーション施設

手賀沼・手賀川を訪れた方がウォーキング・サイクリングなどを行ったあと、さらに、滞在いただくための施設を整備していきます。

実施主体：民間事業者、県、市



足湯（イメージ）

⑥舟運等による回遊性の確保

手賀沼・手賀川の相互アクセスの手段として舟運などの二次交通を活用し、のんびりと手賀沼・手賀川の自然空間を満喫できるようにします。

実施主体：民間事業者、関係団体、国、県、市



「ぶらり川めぐり」(印西市)

⑦スマートモビリティ

環境に配慮しながらスムーズで快適な移動を実現する手段としてセグウェイなどの新たな交通手段を導入します。

実施主体：民間事業者、関係団体、国、県、市



「柏の葉セグウェイクラブ」

⑧レンタサイクルの充実

手賀沼周遊レンタサイクルを手賀川まで拡大し、より広域でサイクリングを楽しめるようサイクリングマップの作成やサイクルポートの設置を検討し、充実を図ります。

実施主体：民間事業者、関係団体、県、市



「手賀沼周遊レンタサイクル」：柏市HP

⑨水上アクティビティ

豊富な水資源を活用し、カヌー・カヤックなどより水に身近な小舟で手賀沼・手賀川を楽しんでもらいます。

実施主体：民間事業者、関係団体、国、県、市



「カヌー」(香取市)

⑩大型キャンプ場

手賀沼・手賀川の自然を満喫でき、地産地消として地元産の新鮮野菜を食べられるような大型キャンプ場を設置します。

実施主体：民間事業者、県、市



「ふれあいキャンプ場」(我孫子市)

⑪環境学習

手賀沼・手賀川の豊富な水資源を活用した環境学習に取り組みます。

実施主体：関係団体、大学・研究施設、県、市



「手賀沼水辺探検隊」(千葉県環境財団)

⑫ 棧橋・橋りょう・遊歩道等の整備

舟運事業、カヌーなどの発着地点となる棧橋、水辺の回遊性を高めるための橋りょう、手賀沼・手賀川一帯を快適に周回するための遊歩道等の整備について具体的な検討を進めます。

実施主体：関係団体、国、県、市



「棧橋」(手賀沼)

⑬ 桜並木の整備

手賀沼・手賀川沿いに桜(河津桜など)を植樹し、観光スポットとして展開します。

実施主体：関係団体、国、県、市



河津桜並木(河津町)

⑭ 案内サイン・誘導サインの整備

駅や主要道路などに案内サイン等を整備し、手賀沼・手賀川やその周辺施設等に訪れる人をスムーズに誘導します。

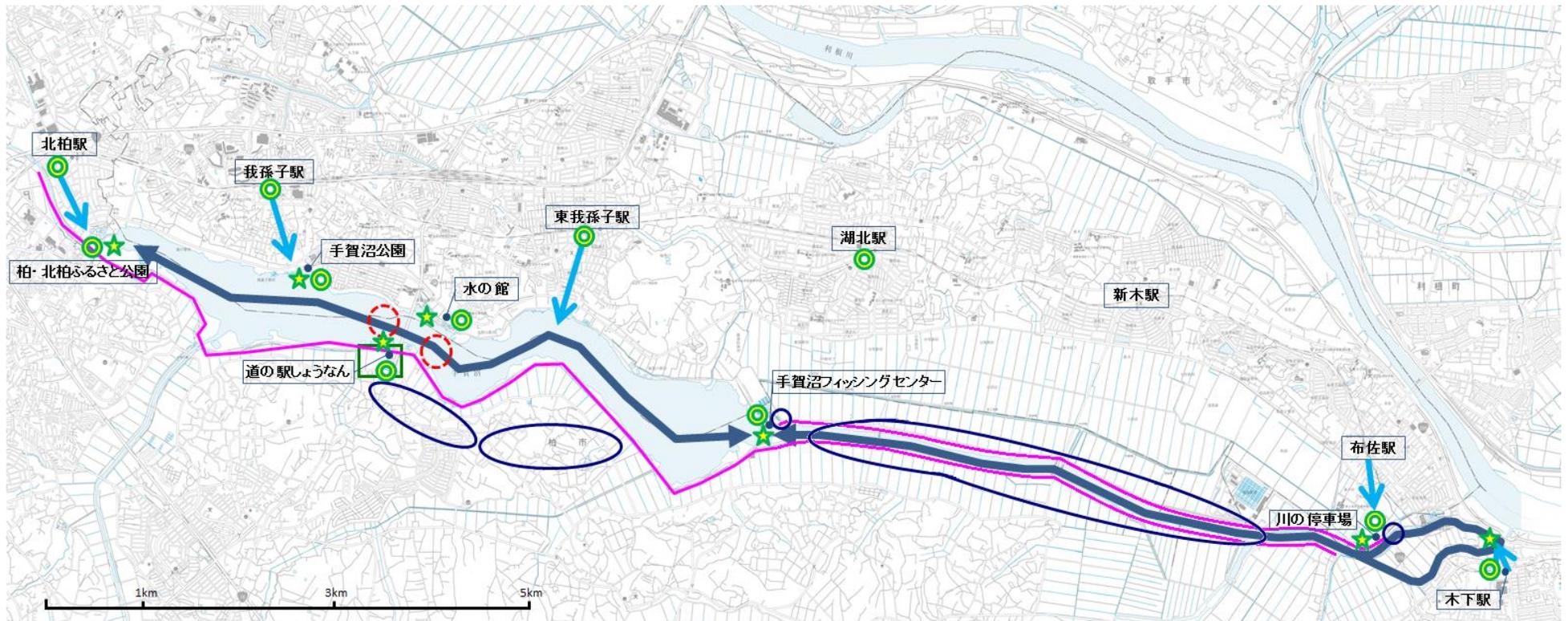
実施主体：国、県、市



柏の葉デジタルサイネージ

## 基本方針2 連携イメージ

- |   |                 |   |                  |   |                  |
|---|-----------------|---|------------------|---|------------------|
|  | ・・・ 棧橋の整備       |  | ・・・ サイクリングの充実    |  | ・・・ 農業交流拠点の整備    |
|  | ・・・ 舟運による回遊性の確保 |  | ・・・ カヌー・カヤック・ヨット |  | ・・・ 公衆（観光）トイレの整備 |
|  | ・・・ 案内看板等の設置    |  | ・・・ 桜並木の整備       |   |                  |



民間進出の可能性

| 想定事業  | 想定される実施主体                | ヒアリング先         | ヒアリング先の想定される事業内容                     | 出店等可能性    | 集客可能性 | 事業実施に向けた課題  | 行政の支援                                    |
|---|--------------------------|----------------|--------------------------------------|-----------|-------|---|--|
| ○オープンカフェ・ショットバー<br>○水上レストラン<br>○農業交流拠点の整備             | 民間事業者<br>関係団体            | 農業者・農業<br>関連企業 | 農産加工品の手作り体験施設等を併設した農家レストラン           | 高い        | やや高い  | ・農業振興地域、農用地区域の除外<br>・補助金の活用<br>・下水道への接続又は浄化槽の設置費用が多額。   | ・農振除外許可の可能性検討<br>・利用可能な補助金の調査及び活用支援      |
| ○オープンカフェ・ショットバー<br>○水上レストラン<br>○農業交流拠点の整備             | 民間事業者<br>関係団体            | 飲食関連企業         | カフェ<br>公園内の戸建て店舗<br>道路沿いドライブスルー併設型店舗 | やや高い      | 高い    | ・駅から距離があるため、車での利用を前提に考える必要がある。<br>・駐車場の増設が必要。<br>・公園内、観光施設への出店の場合は、集客や営業時間の面で制約がある。                 | ・公園内の場合の土地の利用許可<br>・出店場所の確保。<br>・駐車場の確保  |
| ○オープンカフェ・ショットバー<br>○水上レストラン<br>○農業交流拠点の整備<br>○大型キャンプ場 | 民間事業者<br>関係団体            | 観光・サービス関連企業    | —                                    | 高い        | やや高い  | —   | —  |
| ○水上アクティビティ<br>○棧橋・橋りょう・遊歩道の整備                         | 民間事業者<br>関係団体            | 市民団体           | ヨットクラブの運営<br>親子ヨット体験会                | 高い<br>活動中 | やや低い  | ・ヘドロの堆積により水深が浅くなってきている。<br>・河川法等の各種許認可を得ることが難しい。  | ・ヨット関連施設の整備支援<br>・ヨット関連施設の整備に係る各種許認可取得支援 |
| ○舟運等による回遊性の確保<br>○水上アクティビティ<br>○棧橋・橋りょう・遊歩道の整備        | 民間事業者<br>関係団体            | 市民団体           | 舟運事業の実施（手賀沼コースの実施）<br>産直軽トラ市の開催      | 高い<br>活動中 | やや高い  | ・大人数の団体客に対応できない。<br>・水門があり、手賀沼まで周遊しづらい。<br>・船に屋根しかなく風雨の強い日は運行できない。<br>・棧橋が短く延長が必要。<br>・船を購入する資金がない。 | ・情報発信支援<br>・補助金の継続<br>・棧橋の整備に係る各種許認可取得支援 |
| ○水上アクティビティ  | 民間事業者<br>関係団体            | 船舶関連企業         | —                                    | 低い        | やや高い  | ・モーターの騒音により野鳥が減少する恐れがある。<br>・周辺住民の理解を得にくい。  | —  |
| ○オープンカフェ・ショットバー<br>○環境学習                              | 民間事業者<br>関係団体<br>大学・研究機関 | 市民団体           | ツアー企画の実施<br>コミュニティカフェ                | 高い<br>活動中 | やや低い  | ・お土産を買う等のツアー参加者の求めるお店が無い。   | ・コミュニティカフェ設置の許可取得支援                      |

※「手賀沼・手賀川周辺における民間進出可能性調査業務報告書」（平成26年3月）を参考に作成

## 現状と課題

### （多彩なイベントの展開・観光プランづくり）

手賀沼周辺では、手賀沼花火大会や手賀沼エコマラソンなどの大きなイベントを始め、年間を通じて大小様々なイベントが開催されています。それぞれのイベントはとも魅力的ですが、各々の自治体・企業・団体ごとに実施していることから相互のつながりがあまりなく、各所で類似のイベントを個別に実施している状況にあります。

このように、花火大会やマラソン大会などの大きな大会を除けば、個々のイベントがバラバラに開催されているため、人の動きが一方通行となっています。そのため、まちから水辺のイベント、水辺のイベントからまた別のイベントや別の拠点へと、より回遊性を高め、相乗効果が図れるようなつながりをつくることができれば、地域の交流人口を増やすことが可能になると考えられます。

### （情報発信力の強化）

手賀沼・手賀川の地域資源を掘り起し、地域ブランドを創出し、人々が訪れやすいように水辺を整備したとしても、それを地域内外に売り出していかなければ意味がありません。

現在、手賀沼・手賀川情報をインターネット上で検索してみても、それぞれのイベントなどが単独で出てくるだけで体系的に整理されたWebページはなく、情報を入力したくてもスムーズにはいかないのが現状です。

この地域の知名度を向上させていくためには、観光情報・交流関連の情報を一元化し、誰にとってもわかりやすく、魅力ある地域情報を様々なメディアを通じて発信し続けていくための仕組みを作る必要があります。

### （観光戦略に必要な推進体制の強化）

手賀沼・手賀川地域を魅力的な空間にして、その魅力を発信し続けていくためには、それぞれの自治体はもちろんですが、一元的に管理し、観光戦略を推進していくための多様な主体が参加する組織の設置も考えていかなければなりません。もちろん、構成メンバーには行政だけでなく、民間企業やNPO等の団体など行政以外の目線を入れていくことも必要です。

そして、何よりも手賀沼・手賀川地域に暮らしている地元の住民一人ひとりがこの地域の資源に誇りを持ち、大切にしていこうという意識を持ち続けていくことが重要になります。

そのためにも、地元住民とともにこの地域を盛り上げ、継続して推進していくための担い手の育成や組織を構築していく必要があります。

### 施策

#### ●多彩なイベントの展開・観光プランづくり

スポーツイベントや各地域の伝統行事など多種多様な観光資源を有機的に結び、地域の回遊性を高め、観光交流の充実を図る。

#### ●情報発信力の強化

知名度向上のため、観光情報・交流関連の情報提供の仕組みをつくる。

#### ●観光戦略に必要な推進体制の強化

継続して推進していくための担い手の育成や組織を構築する。

### 施策推進の方向性

- スポーツ大会など、地域外から多くの集客を見込めるイベントの開催や他のイベントや観光資源等との連携、複合化を図り、地域全体での人の流れを生み出します。また、地元住民や民間企業、NPO等の多様な主体との協働により、効果的にイベントの実施や情報発信を行う仕組みを構築します。

### 想定事業

#### ①フルマラソン大会

手賀沼の周囲が42kmであること、既に手賀沼エコマラソンが毎年実施されており多くのランナーが集まっていることから、手賀沼・手賀川周辺をコースとするフルマラソン大会を実施します。

実施主体：民間事業者、関係団体、国、県、市



「手賀沼エコマラソン」  
：柏市HP

#### ②レガッタ大会

手賀沼・手賀川の水面を利用し、子供からシニアまで参加できるレガッタ大会を開催します。

実施主体：民間事業者、関係団体、国、県、市



「香取市民レガッタ」：  
千葉県HP

|  |  |
|--|--|
| <p>③トライアスロン</p> <p>手賀沼で開催されているトライアスロンを手賀川まで範囲を拡大し、より多くの方々に手賀沼・手賀川に直接に触れていただけるよう調整を図ります。</p> <p>実施主体：民間事業者、関係団体、国、県、市</p>     |  <p>「手賀沼トライアスロン」</p>          |
| <p>④ツール・ド・TEGA</p> <p>手賀沼・手賀川周辺をコースとし、自転車ロードレース大会を開催する。年代別に分けたり、コースをいくつか設定することで多くの参加者を募ります。</p> <p>実施主体：民間事業者、関係団体、国、県、市</p> |  <p>サイクリスト（イメージ）</p>          |
| <p>⑤サイクリング・ランニング</p> <p>サイクリングやランニングをしながらの交流の場として手賀沼・手賀川を活用します。</p> <p>実施主体：民間事業者、関係団体、市</p>                                 |  <p>ランニング（イメージ）</p>          |
| <p>⑥モデル観光プランの提案</p> <p>地域の食・観光の資源をまとめたモデル別年代別のプランを提案し、都内などからの誘客を図ります。</p> <p>実施主体：民間事業者、関係団体、市</p>                           |  <p>「印西自転車散策マップ」：印西市</p>    |
| <p>⑦グルメイベント</p> <p>様々なご当地グルメなどを集めたイベントを開催し、手賀沼・手賀川を知ってもらうきっかけ作りを行います。</p> <p>実施主体：民間事業者、関係団体、市民、市</p>                        |  <p>「KAMA-1 グランプリ」：鎌ヶ谷市</p> |
| <p>⑧スタンプラリー</p> <p>手賀沼・手賀川や周辺地域の魅力を知るきっかけ作りとして実施していきます。</p> <p>実施主体：民間事業者、関係団体、市</p>   |  <p>「TEGA スタンプラリー」</p>      |

|   |  |
|---|--|
| <p>⑨フォトコンテスト</p> <p>四季を通して景観を楽しむことができる手賀沼・手賀川の魅力を発信する事業として実施します。</p> <p>実施主体：民間事業者、関係団体、市</p>                                 |  <p>フォトコンテスト（イメージ）</p>          |
| <p>⑩花火大会</p> <p>30万人以上の来場者である手賀沼花火大会を中心に、手賀沼・手賀川の水面を利活用し、趣向を凝らした魅力ある花火大会を計画します。</p> <p>実施主体：民間事業者、関係団体、県、市</p>                |  <p>「手賀沼花火大会」：柏市HP</p>          |
| <p>⑪地域情報の収集・整理</p> <p>積極的な誘客を図るためウェブサイトや携帯サイトをはじめとする様々な手段を用いながら誰にとっても分かり易く、使い易い魅力ある地域情報の発信を行います。</p> <p>実施主体：民間事業者、関係団体、市</p> |  <p>柏の葉キャンパスHP</p>             |
| <p>⑫ICTなどの活用</p> <p>手賀沼・手賀川を多くの方に知ってもらうためにインターネットなどの情報発信技術を活用します。</p> <p>実施主体：関係団体、市</p>                                      |  <p>ソーシャルネットワークサービス（イメージ）</p> |
| <p>⑬メディアへの情報発信</p> <p>テレビや観光雑誌などへ積極的に情報提供を行い、手賀沼・手賀川自体の周知を図ります。</p> <p>実施主体：民間事業者、関係団体、市</p>                                  |  <p>るるぶ特別編集 成田</p>            |
| <p>⑭映画・TVのロケーション誘致</p> <p>手賀沼・手賀川の周知のためにフィルムコミッションに取り組み、宣伝効果と観光客の誘客を図ります。</p> <p>実施主体：関係団体、市</p>                              |  <p>映像支援（印西市）</p>             |

⑮推進組織の構築

持続的に手賀沼・手賀川そのものや様々な観光資源最大限活用するため、多様な主体が参加する組織の設置を検討します。

実施主体：国、県、市



気仙沼市観光戦略会議

⑯観光ボランティア等の育成

手賀沼・手賀川を訪れた方に満足いただけるようホスピタリティあふれる受け入れ体制の整備を行います。

実施主体：民間事業者、関係団体、市民、市



観光ガイドサービス（東京都観光ボランティア）：東京都HP

⑰ゆるキャラの活用

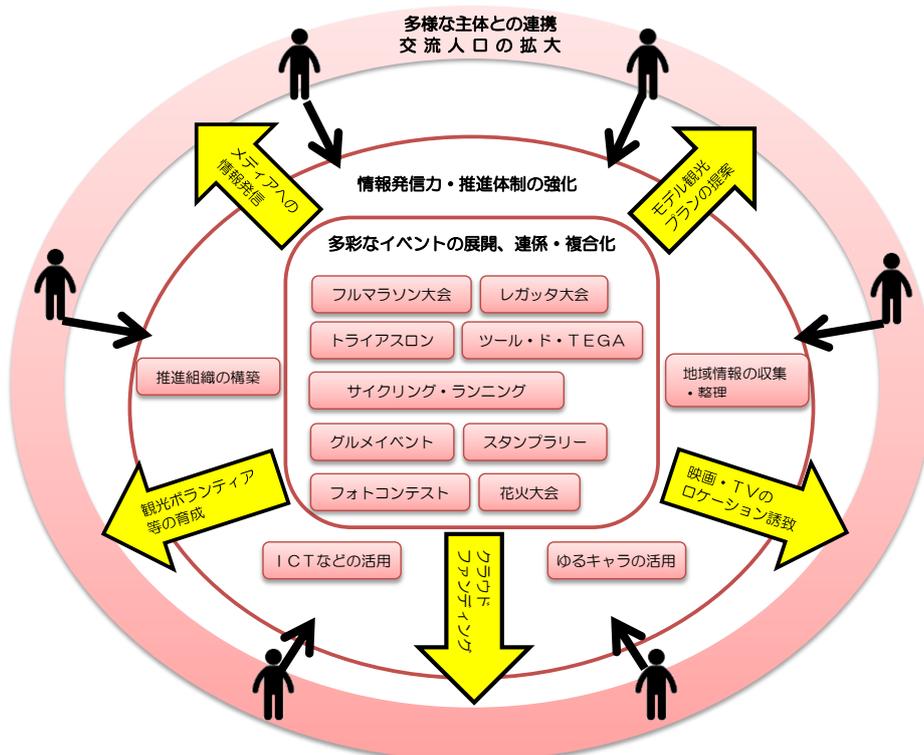
各市のキャラクターを活用した連携事業を行い、手賀沼・手賀川の魅力をPRします。

実施主体：関係団体、県、市



第5回アビシルベまつりゆるキャラ大集合！

方針3 連携イメージ



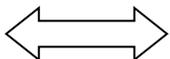
民間進出の可能性

| 想定事業  | 想定される実施主体           | ヒアリング先         | ヒアリング先の想定される事業内容                    | 出店等可能性    | 集客可能性    | 事業実施に向けた課題   | 行政の支援   |
|---|---------------------|----------------|-------------------------------------|-----------|----------|--|---|
| ○グルメイベント  | 民間事業者<br>関係団体<br>市民 | 農業者・農業<br>関連企業 | 農家レストラン<br>農産加工品の手作り等の<br>体験型施設の併設。 | 高い        | やや<br>高い | <ul style="list-style-type: none"> <li>農業振興地域、農用地区域の除外</li> <li>補助金の活用</li> <li>下水道への接続又は浄化槽の設置費用が多額。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>農振除外許可の可能性検討</li> <li>利用可能な補助金の調査及び活用支援</li> </ul>           |
| ○グルメイベント  | 民間事業者<br>関係団体<br>市民 | 市民団体           | 舟運事業、産直軽トラ市の<br>実施。                 | 活動中       | やや<br>高い | <ul style="list-style-type: none"> <li>大人数の団体客に対応できない。</li> <li>水門があり、手賀沼まで周遊しづらい。</li> <li>船に屋根しかなく風雨の強い日は運行できない。</li> <li>栈橋が短く延長が必要。</li> <li>船を購入する資金がない。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>情報発信支援</li> <li>補助金の継続</li> <li>栈橋の整備に係る各種許認可取得支援</li> </ul> |
| ○レガッタ大会   | 民間事業者<br>関係団体       | 市民団体           | ヨットクラブの運営。<br>親子ヨット体験会や清掃<br>活動の実施。 | 活動中       | やや<br>低い | <ul style="list-style-type: none"> <li>ヘドロの堆積により水深が浅くなってきている。</li> <li>河川法等の各種許認可を得ることが難しい。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>ヨット関連施設の整備支援</li> <li>ヨット関連施設の整備に係る各種許認可取得支援</li> </ul>      |
| ○トライアスロン<br>○ツール・ド・TEGA<br>○サイクリング・ランニング              | 民間事業者<br>関係団体       | 自転車関連<br>企業    | 自転車関連イベントの実<br>施。                   | 低い        | やや<br>高い | —  | —   |
| ○フルマラソン大会<br>○トライアスロン<br>○ツール・ド・TEGA<br>○サイクリング・ランニング | 民間事業者<br>関係団体       | スポーツ用<br>品関連企業 | スポーツ関連事業の実<br>施。                    | やや<br>低い  | やや<br>高い | —  | —   |
| ○グルメイベント  |                     | 小売関連企<br>業     | 手賀沼周辺施設を再利用<br>した地域活性化。             | —         | —        | —  | —   |
| ○グルメイベント<br>○スタンプラリー<br>○フォトコンテスト<br>○観光ボランティア<br>の育成 | 民間事業者<br>関係団体<br>市民 | 市民団体           | 様々なツアーの企画。<br>コミュニティカフェ。            | 高い<br>活動中 | やや<br>低い | <ul style="list-style-type: none"> <li>お土産を買う等のツアー参加者の求めるお店が無い。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティカフェ設置の許可取得支援</li> </ul>                                |

※「手賀沼・手賀川周辺における民間進出可能性調査業務報告書」（平成26年3月）を参考に作成

### (3) リーディングプロジェクトの実施

恒常的ににぎわいを創出するためには、手賀沼・手賀川地域の豊かな資源を活用し、地域の魅力向上や交流人口の増加、効果的な情報発信など様々な取り組みを広域的なアプローチから実施する必要があります。これらの取り組みを牽引する先導的な事業として、より相乗効果が見込める重要な事業をリーディングプロジェクトとして設定し、実施していきます。

| No. | リーディングプロジェクト  |
|-----|---|
| 1   | <div data-bbox="347 645 935 689" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>基本方針2「人とまち・水辺をつなぐ」</p> </div> <p><b>★水辺のオープンカフェの運営</b></p> <p>○実施主体：民間事業者・国・県・柏市・印西市・我孫子市</p> <p>○場所：手賀沼公園、道の駅しょうなんやぶらり川めぐり「川の停車場」などの手賀沼・手賀川の拠点となる場所</p> <p>○実施目的及び内容</p> <p>にぎわいを創出するため、水辺の立地を活かしたオープンカフェを設置し、民間事業者と連携して運営していきます。なお、先行して手賀沼親水広場の水の館で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手賀沼親水広場の来場者の利用を促進するため、広場と一体感のあるカフェスペースを設置します。</li> <li>・水の館南側側面に入出口を設け、カフェスペースとして可動式テントを設置した屋外デッキを整備します。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div data-bbox="395 1243 734 1541" style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 20%;"> <p style="text-align: center;"><b>民間事業者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食店の運営</li> <li>・にぎわいの創出</li> <li>・イベント等の実施</li> </ul> </div> <div data-bbox="778 1258 948 1361" style="text-align: center;">  <p>連携</p> </div> <div data-bbox="995 1243 1340 1348" style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 20%;"> <p style="text-align: center;"><b>3市（所管課）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の維持管理等</li> </ul> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div data-bbox="778 1384 948 1442" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="995 1384 1340 1556" style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 20%;"> <p style="text-align: center;"><b>国・県・市</b></p> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">(河川・公園)</p> <div data-bbox="619 1585 1088 1915" style="text-align: center; margin-top: 20px;">  </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">「京橋川オープンカフェ」（水の都ひろしま推進協議会）（イメージ）</p> |

基本方針2「人とまち・水辺をつなぐ」

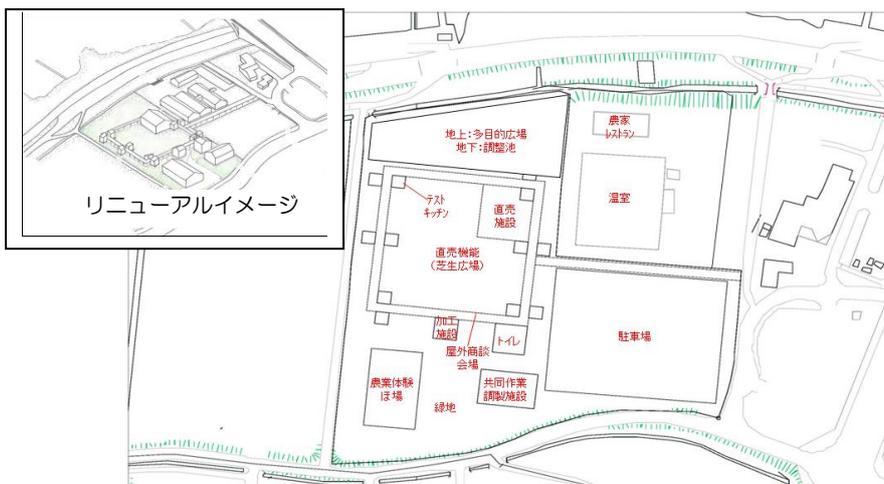
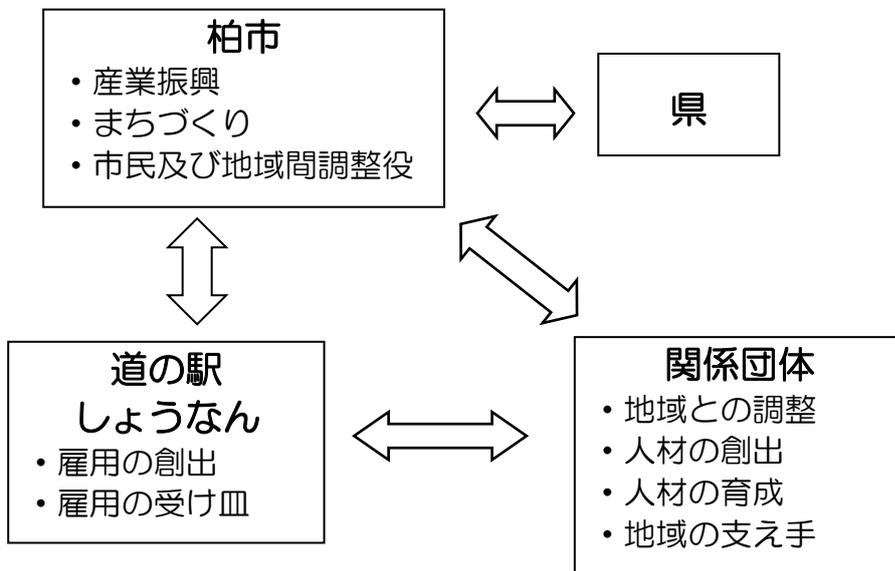
★農業交流拠点の整備

○実施主体：民間事業者・関係団体・県・柏市・我孫子市  
【道の駅しょうなん周辺】

○実施目的及び内容

- ・総合情報ターミナル機能を整備します。  
⇒自然や農業を対象とした体験学習による域外観光客を誘導
- ・農業振興のための農家レストラン、屋外商談会場を整備します。  
⇒地域産品の購買・取引・消費の場を創出
- ・就農等に向けた相談所、経営診断所等を設置します。  
⇒新しい定住者を創出

2



<道の駅しょうなん周辺図>

### 【手賀沼親水広場】

#### ○実施目的及び内容

水辺での憩いを感じながら、水環境保全に関する啓発活動拠点及び自然と農業と食を体感学習できる農業拠点施設としての「手賀沼親水広場」を目指します。

- 地産地消・環境保全型農業の普及・推進と連携（農産物直売所・加工処理施設整備など）
- 市内外の交流人口の拡大や地域活性化を図る（飲食施設整備など）
- 水辺に親しめる施設・設備機能の整備（ランニング・サイクリングを行う人のための更衣室・シャワー室整備など）

#### 我孫子市

- 施設全体の管理運営と維持管理



#### 民間事業者

- 農産物直売所・加工処理施設
- 飲食施設（軽食）
- 市民活動用事務室 などの運営



<手賀沼親水広場図>

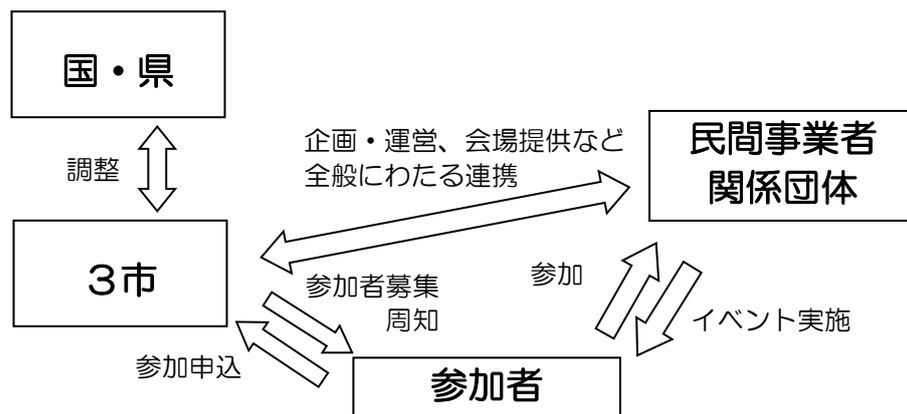
基本方針2「人とまち・水辺をつなぐ」

★水上アクティビティの実施

(事業内容)

- 実施主体：民間事業者・関係団体・柏市・印西市・我孫子市
- 場所：手賀沼公園付近・手賀沼親水広場付近・道の駅しょうなん付近など
- 実施目的及び内容
  - 体験・交流型観光へのニーズの高まりに対応し、手賀沼・手賀川においてカヌーやボート等を楽しめるイベントを継続的に企画・開催し、手賀沼・手賀川を「遊べるフィールド」にしていきます。
  - ・民間事業者や関係団体によるグッズ展示・販売などと抱き合わせで、カヌー体験教室を実施し、水辺に親しんでもらうとともに来場者に「遊べるフィールド 手賀沼」のPRを行います。
  - ・手賀沼・手賀川でカヌーの乗り降りができるポイントの整備、コース設定など3市を結ぶアクティビティへの発展につなげます。

3



カヌー風景（手賀沼親水広場近く）  
（イメージ）

基本方針2「人とまち・水辺をつなぐ」

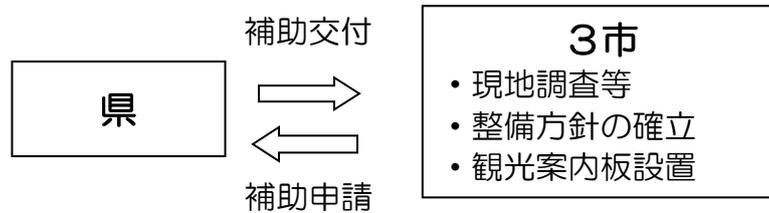
★統一的なデザインによる観光案内板等の整備方針の確立

○実施主体：柏市・印西市・我孫子市

○場所：北柏駅、我孫子駅や集客施設などから手賀沼までの間

○実施目的及び内容

- ・手賀沼最寄りの駅や集客施設などの拠点となる場所から手賀沼・手賀川までの間に、わかりやすいルート案内及び魅力を表示した観光案内板や誘導サインなどを整備するための方針を確立していきます。
- ・手賀沼・手賀川周辺の自然・文化的景観に十分に配慮した統一的なデザイン設計を行います。また、適切な整備箇所を設定するための現地調査等を実施します。



4



「誘導サイン」(武蔵野市公共サインガイドライン)  
(イメージ)

基本方針2「人とまち・水辺をつなぐ」

★統一的なデザインによる観光トイレ等の整備

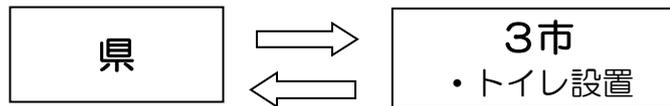
- 実施主体：民間事業者・関係団体・柏市・印西市・我孫子市
- 場所：鷲野谷の古民家跡地や手賀沼遊歩道、手賀沼ふれあい緑道、ぶらり川めぐり「川の停車場」等

○実施目的及び内容

- ・整備にあたっては、手賀沼・手賀川周辺の自然・文化的景観に十分に配慮した統一的なデザイン設計を行います。
- ・フットパスや観光ルートに併せて、的確に公衆トイレを増設することにより、観光客の増加及び利便性の向上につなげます。

パターン1 市が所有地内に設置

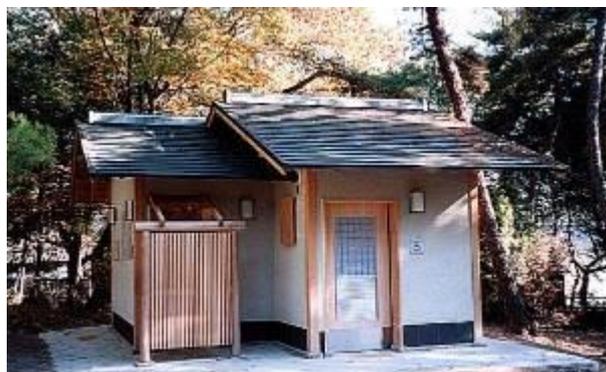
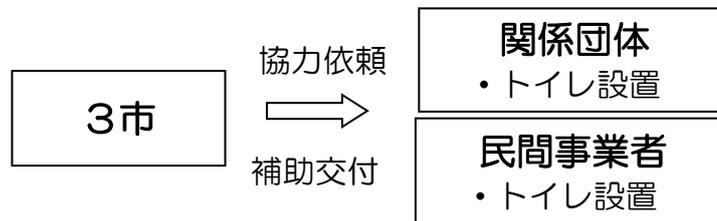
補助交付



補助申請

5

パターン2 関係団体や民間事業者所有のトイレを広く開放



京都市の観光トイレ  
(イメージ)

基本方針2「人とまち・水辺をつなぐ」

★桜並木の整備

○実施主体：関係団体・県・柏市・印西市・我孫子市

○場所：手賀沼ふれあい緑道、手賀沼遊歩道

北柏橋～手賀沼フィッシングセンター（9.4km）

手賀川沿いの土手

六軒大橋～（関枿橋～浅間橋～水道橋～）手賀曙橋（約6km）

○実施目的及び内容

- ・手賀沼・手賀川沿いに桜（河津桜など）を植樹し、観光スポットとして展開します。
- ・植樹後の維持管理については、関係団体との連携を密にしながら適宜河川管理者と協議し、適切に行っていきます。



6



河津桜並木  
(イメージ)

基本方針2「人とまち・水辺をつなぐ」

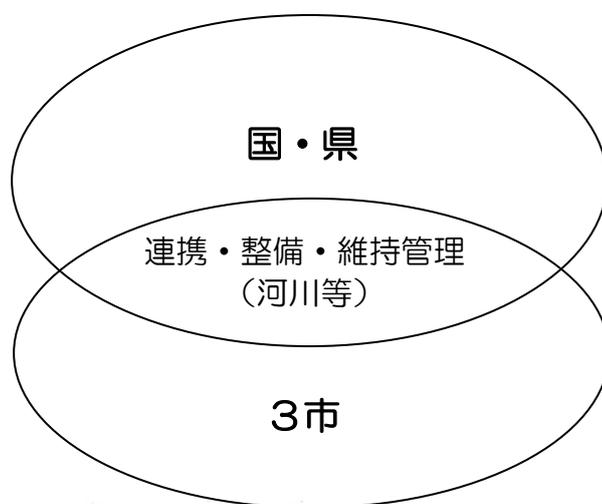
★手賀川側道整備

○実施主体：国・県・柏市・印西市

○場所：手賀沼フィッシングセンター～水道橋  
水道橋～六軒大橋（構想案）

○実施目的及び内容

- ・当該側道を整備し、コースとすることにより、手賀沼フルマラソンの実施など賑わいの創出に繋がります。



7



基本方針3「人と人をつなぐ」

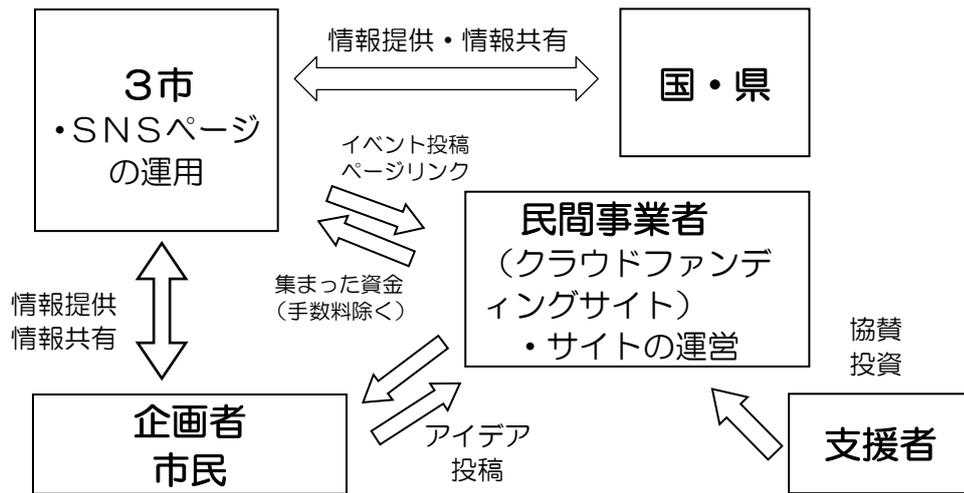
★地域情報の収集・整理と発信（クラウドファンディング含む）

○実施主体：市民・民間事業者・関係団体・国・県・柏市・印西市・我孫子市

○実施目的及び内容

- ・3市の観光情報を集約し、大きな一つの手賀沼・手賀川エリアとして発信していくため、HPやフェイスブックなどのSNSのページを作り、また、市民からも積極的に情報を提供してもらい、定期的に情報を収集・整理、発信していきます。
- ・専用ページへリンクし、開催したいイベントや実現したいプロジェクトや施設整備などの提案を受け付けると共に、その実施に伴う資金の調達を行います。また、既存のイベントにおける募金活動（クラウドファンディング）も行います。

8



千葉県柏市のプロジェクトを応援する公式募金システム  
柏サポーターズ

千葉県柏市では、柏市の活動を支援する募金システムを公式に開設いたしました。今後は、柏市に在住しない方以外でも、おちおち支援しています。柏市で開催したいイベントや、柏市にお住まいで実現したいプロジェクトをおける方は、是非柏市にご提案いただければ、募金の対象として検討いたします。又、市からは、柏市内の伝統的なお祭りや、市内のイベントなど、是非協力をお願いします。この募金システムを活用していきたいと考えています。同時に、公称である「柏サポーターズ」のニックネームも募集中です。より活気のあるニックネームをご応募いただければ幸いです。

「柏市」のニックネーム募集はこちら

・柏市関係のウェブサイト

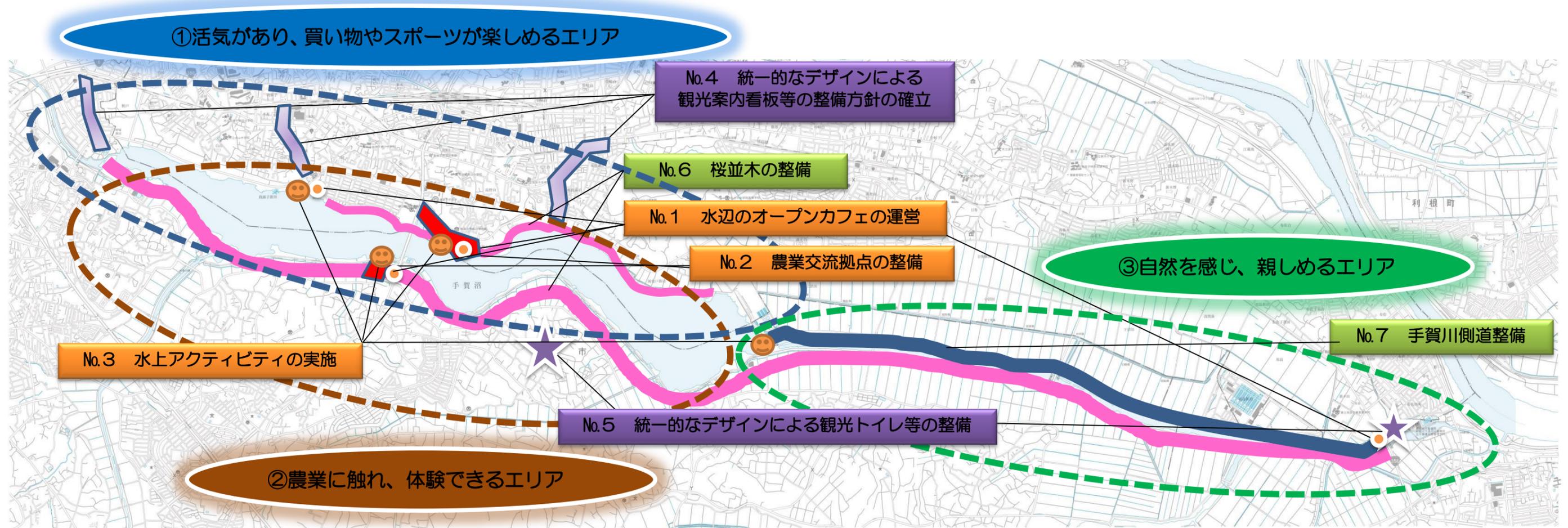


WE LOVE Kashiwa - 元気の 柏 発信プロジェクト  
みんなが愛する元気な柏へ

私たちが愛してやまない柏のまちが、元気であることを全国に伝えるために、2013年4月からの1年間、市内で開催される様々なイベントと連携し「元気あるまち柏」を全国に向けて発信してきました。NEW柏おどりで盛り上げた「柏まつり」、3年ぶりに復活した市内9会場で開催した「花火大会」、子どもたちの笑顔があふれた「かしわ花びらとキッズシアター」、プロジェクトセッションマッピングで盛り上げた「イェルモネ」シンポジウム。年末からは、クリスマスコンサートをはじめ、音楽の街・柏を象徴する数々の音楽イベントを応援・開催するなど、オール柏で私たちのまちの活力を高めるためのキャンペーンを行ってきました。これらのイベント等とおしく、多くの人から応援し、柏の魅力を再認識した1年でした。これからも「WeLoveKashiwa」の精神を継承し、みんなが柏の街を盛り上げていきます。

(イメージ)

<リーディングプロジェクト>



| No. | リーディングプロジェクト名                | 実施主体        | 場所   | 概要   |
|-----|------------------------------|-------------|--|--|
| 1   | 水辺のオープンカフェの運営                | 民間・行政       | 道の駅しょうなん、手賀沼公園、手賀沼親水広場、ぶらり川めぐり「川の停車場」等     | にぎわいを創出するため、水辺の立地を活かしたオープンカフェを民間事業者と連携して実施していきます。  |
| 2   | 農業交流拠点の整備                    | 民間・団体・行政    | 道の駅しょうなん付近<br>手賀沼親水広場                      | 総合情報ターミナル機能、農業振興のための農家レストラン、屋外商談会場などを整備します。水質浄化啓発の拠点施設及び自然と農業と食を体感学習できる農業拠点施設として整備します。   |
| 3   | 水上アクティビティの実施                 | 民間・団体・行政    | 手賀沼公園付近、手賀沼親水広場付近、道の駅しょうなん付近など             | 手賀沼・手賀川においてカヌーやボート等を楽しめるイベントを継続的に企画・開催し、手賀沼・手賀川を「遊べるフィールド」にしていきます。                       |
| 4   | 統一的なデザインによる観光案内板等の整備方針の確立    | 民間・団体・行政    | 北柏駅、我孫子駅や集客施設などから手賀沼までの間                   | 最寄りの駅や集客施設などの拠点となる場所から手賀沼・手賀川までの間に、わかりやすいルート案内及び魅力を表示した観光案内板や誘導サインなどを整備するための方針を確立していきます。 |
| 5   | 統一的なデザインによる観光トイレ等の整備         | 民間・団体・行政    | 鷺野屋の古民家跡地、手賀沼遊歩道、手賀沼ふれあい緑道、ぶらり川めぐり「川の停車場」等 | フットパスや観光ルートに併せて、的確に公衆トイレを増設することにより、観光客の増加及び利便性の向上につなげます。                                 |
| 6   | 桜並木の整備                       | 団体・行政       | 手賀沼ふれあい緑道、遊歩道などの水辺                         | 手賀沼・手賀川沿いに桜（河津桜など）を植樹し、観光スポットとして展開します。   |
| 7   | 手賀川側道整備                      | 行政          | 手賀沼フィッシングセンター～六軒大橋                         | 手賀川側道を整備し、手賀沼フルマラソンのコースとして実施するなど賑わいに繋がります。   |
| 8   | 地域情報の収集・整理と発信（クラウドファンディング含む） | 市民・民間・団体・行政 | WEB上                                       | 3市の観光情報を手賀沼・手賀川エリアとして一元的に発信します。また、専用ページへリンクし、実現したいプロジェクトなどの提案や資金調達を行うクラウドファンディングを実施します。  |